

いのちと健康を守る助け合いの共済運動を 札幌中部民商共済会

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
Eメール
kyosai@tyu-min.com



中部民商共済会第26回定期総会開く

全会員加入の実現で大きな 民商共済会をつくろう

総会で選出された新役員 (敬称略)

- 理事長 尾谷 幸子 (双叶ノ)
- 副理事長 矢木祐喜子 (双叶ノ)
- 会計 吉岡美佳子 (双叶ノ)
- 専務理事 富堂 保則 (事務局)
- 理事 古屋 靖義 (中3)
- // 石岡 誠二 (中4)
- // 上村 政利 (中5)
- // 川上 貴代 (双叶ノ)
- // 今村千亜紀 (双叶ノ)
- 会計監査 坂井 雪子 (中2)
- // 高橋 松数 (中5)

4月26日(日)札幌中部民商共済会第26回定期総会が開かれました。

総会では、保険業法見直し署名運動の奮闘で表記を変えれば制度と組織を認める事を金融庁に発言させた事が報告されました。引き続き民商共済会を大きくしていきたいでしょう。

尾谷理事長は「皆さんから集められた署名の力で、民商・全商連共済会の組織と制度を守る事ができました。引き続き署名を集めて仲間を増やしなから助け合いの民商共済会を守るために頑張りましょう」と挨拶しました。

運動方針案では「全会員加入の実現で、民商共済会を守り発展させていこう」と提案。当面5月の北商連共済会総会までに1会員10筆の署名に取り組みうと呼びかけました。

加入促進・学習リーフを学びながら加入と署名を訴え「家族を加入させたい」と加入申込書を持っていく代議員もいました。

方針案・決算・予算案を採択し新役員を選出しました。



▲今総会で選出された新役員

今総会に寄せられたメッセージ

北商連共済会、函館民商共済会、北見民商共済会、稚内民商共済会、勤医協札幌クリニック、新婦人中央支部、日本共産党国会議員団北海道事務所長・宮内聡、日本共産党参議院議員・紙智子・大門実紀史(敬称略)

保険業法見直し署名を集めよう

仲間同士の助け合い 民商共済会にぜひ加入を

民商・全商連共済会が創立されて25年。この間共済会費収入の8割にあたる760億円を122万人を超える仲間共済金として還元してきました。

中部民商共済会もこの10年間で1021人の仲間共済金に7369万円を届けました。

6月に開かれる全商連共済会臨時総会で規約と制度の改定を行います。助け合いの共済会をさらに広げて大きくしていきたいでしょう。

☆月1,000円の会費で大きな安心

☆会員とその配偶者は年齢・健康状態のいかに関わらず誰でも加入できます。(同居家族・従業員も加入できます)

☆健康診断・レクリエーションの助成があります



5月24日の北商連共済会総会成功に向けて引き続き10筆の目標達成に向けて奮闘しましょう。

支部毎では、すでにススキノ支部で目標を達成しています。他の支部もあと一歩です。頑張りましょう。

☆2009年署名運動集約表☆

4/30現在	目標	保険業法見直し署名			要請 ハガキ
		集約数	目標まで	達成率	
中1	330	229	101	69.4%	72
中2	680	269	411	39.6%	83
中3	610	117	493	19.2%	55
中4	280	71	209	25.4%	51
中5	340	100	240	29.4%	42
南区	590	120	470	20.3%	58
ススキノ	2,300	3,012	達成	131.0%	722
納税者会	890	541	349	60.8%	55
合計	6,020	4,459	1,561	74.1%	1,138

会員の皆さんが集めてきた「保険業法見直しを求める」署名は、国会内外で大きな力を発揮しました。多くの団体が自主共済を解散・廃業していく中で、民商・全商連共済会が「助け合いの自主共済は保険業に該当しない」の方針でたたくてきました。

今年に入ってから金融庁から「一部表記を変更すれば制度と組織を認める」と表明させました。これは私たちの主張が正しかった事を証明すると共に運動の大きな成果です。